

栃木県立宇都宮高等学校文芸部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒を第一に考えて生徒間の話し合いを重視する。 ○栃高文連文芸部会誌『椽』での上位入賞、さらには総文祭、関東大会への出場を目指す。 ○活動をとおして、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒個人の創作活動を基本に活動する。 ○定例会は設定しないが、必要に応じて合評会や品評会を行う。その際、できるだけ短時間に、効率的・効果的な活動を行う。 ○コロナウイルス感染症やその他の感染症対策として、換気・手洗い・うがい・器具の消毒などを徹底する。	
休養日	○原則として、生徒各自の創作活動が活動のメインとなるため、特に休養日は設けないが、各自十分な休養をとる。	
活動時間	○合評会等を行う場合でも、活動はできるだけ短時間で、合理的でかつ効率的・効果的に行う。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月	○俳句甲子園予選に作品出品 ○関東地区文芸大会県予選に出品	
6月		
7月		
8月	○全国高文祭	
9月		
10月	○栃高文連文芸大会（部誌『椽』）への作品応募（10月中旬）。	
11月		
12月	○栃高文連文芸大会に参加（『椽』表彰式を兼ねる。12月中旬）。	
1月		
2月		
3月		

以上の他にも、県事務局・県内各校の協議により、各種講習会や講演会が入ることがある。